

取付ができる錠前: 美和ロック社製 LA (本ページは長座取付説明です。丸座取付の場合は裏面を参照ください。)

電動ドライバー使用禁止
作動不良などの原因になります。
手動ドライバーで取付けてください。

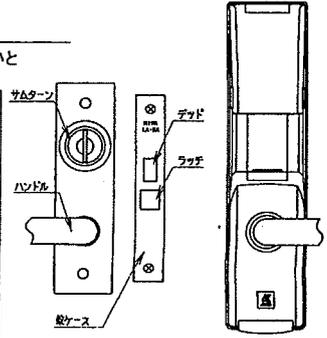
必要な工具: 1. プラスドライバー (先のあまり細くないもの) 2. マイナスドライバー 3. プライヤー

1. 現在の 扉と錠前 の点検

錠ケース、サムターン及びハンドルは現在取付しているものを使用します。扉と錠前の状況が良くないと edLOCK もうまく機能しません。あらかじめ作動良好であることを手順もってご確認ください。

重要

手順	確認内容	チェックポイント	対策
1	錠とストライク(受け)の位置 扉を開めた状態でデッドやラッチが 滑らかに動きますか?	デッドやラッチがストライクに 当たったりせたりしていませんか。 扉にガタつきなどはありますか。	取付ネジをゆるめ、位置を調整した後 再度ネジをしっかりと締付けします。 扉の丁寧ネジをしっかりと締付けします。
2	サムターンとデッドの作動 サムターン(内側施錠ツマミ)が垂直/水 平に滑らかに動きますか? その動きでデッド が滑らかに動きますか?	サムターンは90°回転できますか。 サムターンの回転は滑らかですか。 デッドはフルストロック動作しますか。	作動部のサビ/ゴミを取り除きます。 作動部に油またはグリスを塗布します。
3	ハンドルとラッチの作動 ハンドルは滑らかに操作できますか? その動きでラッチは滑らかに引っ込みますか? ハンドルを戻すと滑らかに戻りますか?	ハンドルは滑らかに回転できますか。 ハンドルの戻りは滑らかですか。 ラッチはフルストロック動作しますか。 ラッチはバネ力により元に戻りますか。	作動部のサビ/ゴミを取り除きます。 作動部に油またはグリスを塗布します。
4	故障発生の可能性につながる現象 強度耐久性、環境による機能低下の現象は 出ていませんか?	著しい摩耗、ガタつき、変形、さび、腐食 はありませんか。	作動部のサビ/ゴミを取り除きます。 作動部に油またはグリスを塗布します。 ハンドルセット、サムターンセット 錠ケース本体、ストライク 等の交換をします。



2. 取付する前の本体の準備

① 付属のメンテカードで取付する扉面を測ります。

② LAアタッチメントをスクリューガイド2本をプライヤーで上図の位置に付け入れます。

③ アタッチメントを回しメンテカードのLA用ゲージで測った扉面厚とアタッチメント下のアゴを合わせます。(半回転で約5mm上下します。アタッチメントは図の向きにします。※この調整をした後はアタッチメントは回さないでください。)

④ 左勝手(室外側から見て) 右勝手(室内側から見て) 向きが左にある 向きが右にある

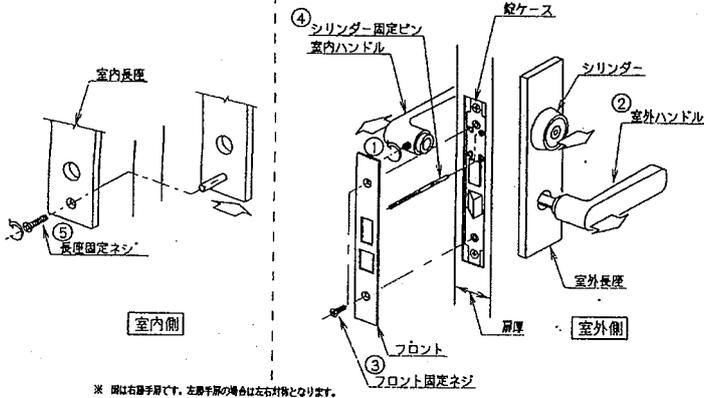
⑤ ゴムパッキンをまわると右/左スイッチがあります。メンテカードでスイッチ設定をします。
※注意: 設定が違つと正常に動作しません。(ラッチが引き込めなくなる可能性があります)
(錠解されていても錠解ボタンで解錠してしまいます)

はく紙張

ゴムパッキン裏面両面テープのはく紙張をはがしゴムパッキンを元の扉面に貼付けます。

3. 現在取付している部品の取外し

取外した部品、ネジ類はedLOCK取付に使用します。なくさないようにしてください。

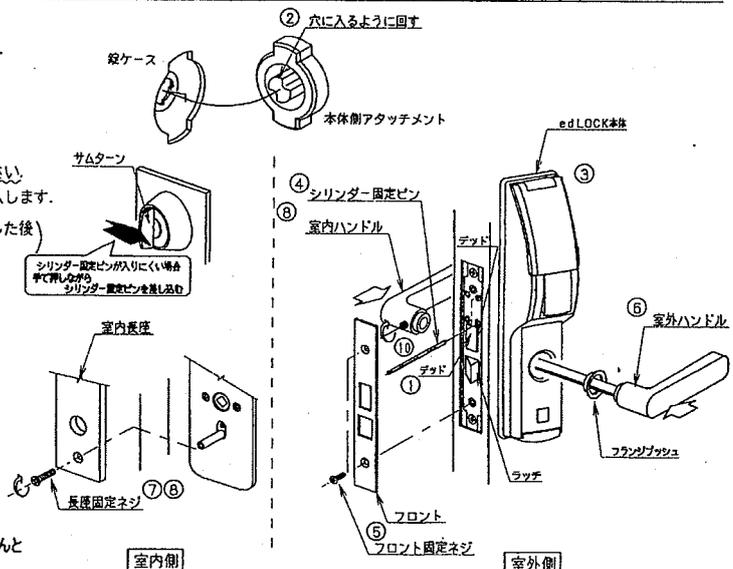


- ① 室内ハンドルの根元のネジをゆるめ 室内ハンドルを引き抜きます。
 - ② 角芯と一体の室外ハンドルを引き抜きます。
 - ③ 扉面側のフロント固定ネジ2本をゆるめ フロントを外します。
注) フロントを外した状態でドアを閉めないでください。
(ラッチが引き込めなくなる可能性があります)
 - ④ ⊖ドライバーでシリンダー固定ピン2本の頭部を少し引き出し片手でシリンダーを押さえながらシリンダー固定ピンを抜きシリンダーを外します。
 - ⑤ 室内長座固定ネジ2本をゆるめ 室外長座を外します。
 - ⑥ 室内側長座はそのままにしておきます。
(室内サムターン(施錠ツマミ)と錠ケースはそのままにしておきます。)
- ※ 外して残ったシリンダーと室外側長座は保管しておいてください。

4. edLOCKの取付

扉は開けた状態で また付属のリセットキーを身に付け取付作業を行ってください。

- ① サムターンを回しデッド(かんぬき)を引っ込めた状態にします。(解錠状態)
- ② 右図のようにアタッチメント先端の突起を錠ケースの穴に合うよう回します。
- ③ edLOCK本体にゴムパッキンが浮きなくセットされていることを確認し、扉の外側から取付します。パッキンのまくれやはさみ込みには充分注意してください。
- ④ 本体を扉にしっかりと押しつけシリンダー固定ピン2本を頭が窪みに入るまで挿入します。
(シリンダー固定ピンが入りにくい場合にはシリンダー固定ピンを止まる所まで差した後サムターンを手で押しながらシリンダー固定ピンを最後まで差し込みます。)
- ⑤ フロントをフロント固定ネジ2本で取付します。
- ⑥ 室外側より角芯にフランジブッシュを入れ室外ハンドルを挿入します。
(フランジブッシュは大小2種類を付属しています。取付けるハンドルに合った方を使用してください)
- ⑦ 室内側より室内長座を長座固定ネジ2本で仮止めします。
- ⑧ 室内ハンドルを角芯に挿入しハンドルが滑らかに収まり操作できる様位置調整し長座固定ネジ2本を締付けハンドル根元のネジをしっかりと締付けます。
- ⑨ ハンドル操作で、ラッチが滑らかに動作すること。
サムターン操作で、デッドが滑らかに動作することを確認します。

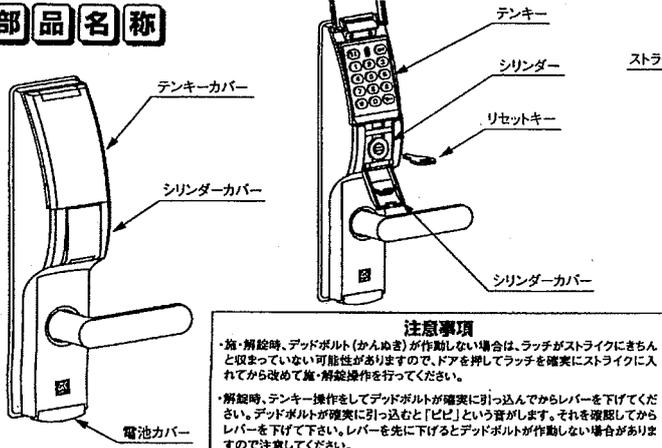


※ 施・解錠時、デッド(かんぬき)が作動しない場合は、ラッチがストライク(扉枠の受け)にきちんと収まっていない可能性がありますので、扉を押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて、施・解錠操作を行ってください。

これで取付は終了しました。
操作方法などは取扱い説明書をご覧ください。

※ 図は右勝手です。左勝手の場合は左右対称となります。

部品名称



注意事項

- ※施錠時、デッドボルト (かんぬき) が作動しない場合は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性がありますので、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて施錠操作を行ってください。
- ※解錠時、テンキー操作をしてデッドボルトが確実に引っ込んでからレバーを下げてください。デッドボルトが確実に引っ込むと「ピロ」という音がします。それを確認してからレバーを下げて下さい。レバーを先に下げるとデッドボルトが作動しない場合がありますので注意してください。

暗証番号の登録方法 リセットキーを90度回した状態で登録してください。

登録内容	桁数	登録方法	操作方法
第一暗証番号	4~8	①②③④⑤⑥⑦⑧ (4桁の時)	①②③④⑤ (4桁の時)
第二暗証番号	4~8	①②③④⑤⑥⑦⑧ (4桁の時)	①②③④⑤ (4桁の時)
ロックアウトコード	7~8	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲	①②③④⑤⑥⑦⑧

1 暗証番号の登録

(4桁から8桁までの暗証番号を登録できます。)
 ※暗証番号の登録は、必ずドアを開けた状態で行ってください。
 ※暗証番号の登録は、リセットキー操作後30秒以内に行ってください。
 30秒以内に操作しませんでした正しく登録できません。下記の登録方法を読んで登録する暗証番号を決めてから登録作業を行ってください。
 ※工場出荷時は、第一暗証番号のみで暗証番号は0000になっています。

【登録方法】

リセットキーがある場合

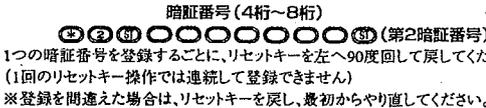
- 1) テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。
- 2) シリンダーにリセットキーを差し込んで、右又は左に90度回したままでください。
 (受信音を確認してください。受信音は「ピロ」です。)
 ※暗証番号登録が終わるまで、リセットキーを戻さないでください。
- 3) テンキーの数字を押し、暗証番号を登録してください。暗証番号は5桁以上をお薦めします。



(例) 暗証番号に1.2.3.4.を登録する場合。

- 1) 正しく登録ができるまで確認ランプが点灯し、ピー音が鳴ります。
- 2) リセットキーを90度戻して抜いてから、シリンダーカバーを閉じてください。
- 3) 暗証番号登録後、下記 2) の手順で暗証番号を確認してください。
- 4) 第2暗証番号の登録

第1暗証番号と同じですが、2番目と暗証番号の所だけ抑す数字が変わります。



リセットキーがない場合

- 第1暗証番号のみ登録可能です。第2暗証番号はリセットキーがないと登録できません。
 暗証番号の変更方法 (暗証番号は5桁以上をお薦めします。)
 必ず扉を開けた状態で変更を行い、変更O.K.を確認してからドアを閉めてください。
- 1) 今お使いの暗証番号を入力。
 ①②③④⑤⑥⑦⑧ (工場出荷時は①②③④⑤⑥⑦⑧)
 - 2) 入力後2秒以内に ⑩ ボタンを押し続けると(ピロ)という音がしますその音がしたら指を離して下さい。
 - 3) その後下記の通りに新しい暗証番号を入力してください。
 ①②③④⑤⑥⑦⑧
 暗証番号は4桁~8桁を設定してください。
 - 4) ピー音とともにテンキー上部の赤ランプが点灯すれば、暗証番号は変更完了です。
 - 5) 変更完了後、必ず扉を開けた状態で作動確認 (新暗証番号の作動と旧暗証番号が使えないか) を行ってください。
- 操作が間違っていたりすると、ピー音が鳴らず赤ランプが点灯しません。
 その場合には、もう一度上記1)の手順からやり直してください。

2 暗証番号の作動確認

暗証番号を登録 (変更) したら、必ずドアを開けた状態で作動確認をしてください。
 【確認方法】
 暗証番号..... ① の外側からの操作方法 (解錠操作) と同じですので参照してください。

3 外側からの操作方法

- 【解錠操作】
- 1) テンキーカバーをあげて、暗証番号を下記の手順で押してください。
- 暗証番号 (4桁~8桁)
-

- 2) デッドボルトが引き込み、ビビ音が鳴ります。操作 終了後、テンキーカバーをおろしてください。
 - 3) ビビ音が鳴りデッドボルトが引き込みを確認してからレバーハンドルを下げ扉を開けてください。
- ・解錠時、暗証番号を正しく入力しデッドボルトが戻らない (扉が開かない) 時は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性があるため、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて解錠操作をしてください。
- 【施錠操作】
- 1) テンキーカバーをあげて、施錠ボタンを押してください。
 - 2) デッドボルトが出、ピー音が鳴ります。操作終了後、テンキー カバーをおろしてください。

- ・施錠時、施錠ボタンを押してもデッドボルトが出てこない (扉が開まらない) 時は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性があるため、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて施錠操作をしてください。

4 内側からの操作方法

内側のサムターンを回すことにより、いつでも施・解錠できます。

5 電池の交換

※使用頻度が少なく、電池の消費がない場合でも、電池の端子のサビなどで作動しなくなる場合がありますので2年で電池交換をしてください。

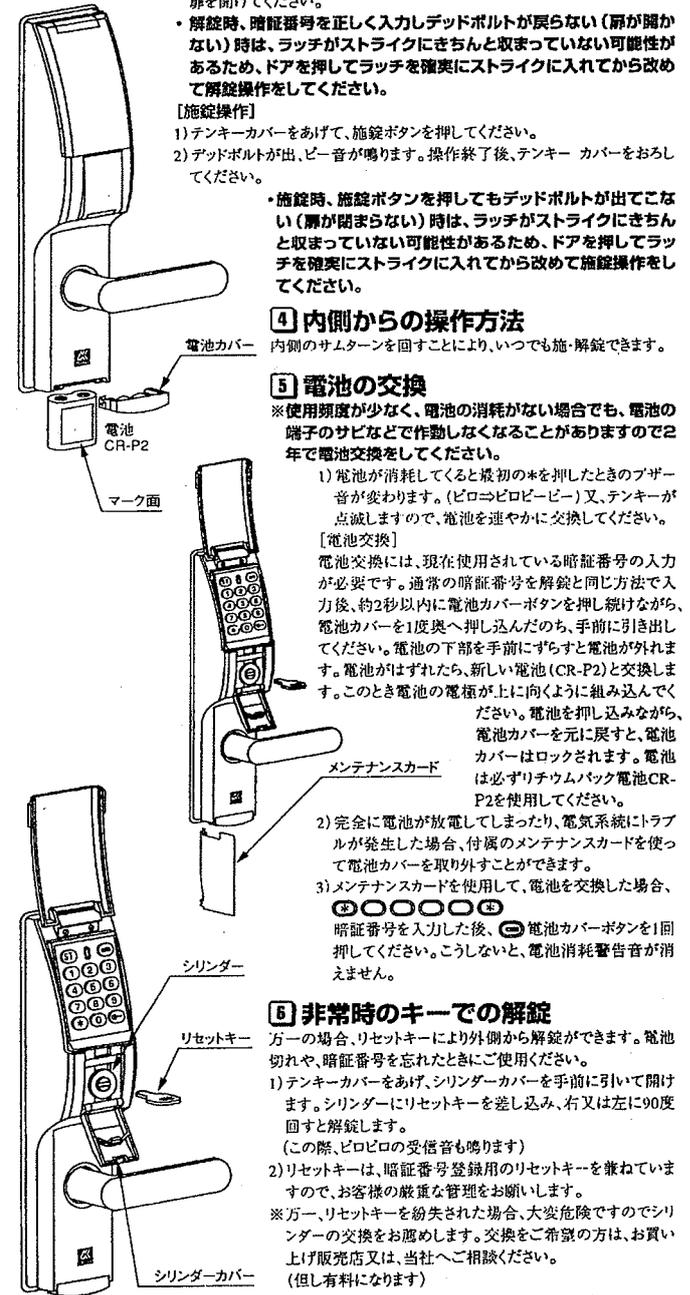
- 1) 電池が消耗してくると最初の*を押したときのブザー音が変わります。(ピロ⇒ピロピー) 又、テンキーが点滅しますので、電池を速やかに交換してください。

【電池交換】

- 電池交換には、現在使用されている暗証番号の入力が必要です。通常の暗証番号を解錠と同じ方法で入力後、約2秒以内に電池カバーボタンを押し続けながら、電池カバーを1度奥へ押し込んだのち、手前に引き出してください。電池の下部を手前にずらすと電池が外れます。電池がはずれたら、新しい電池 (CR-P2) と交換します。このとき電池の電極が上に向くように組み込んでください。電池を押し込みながら、電池カバーを元に戻すと、電池カバーはロックされます。電池は必ずリチウムバック電池CR-P2を使用してください。
- 2) 完全に電池が放電してしまったり、電気系統にトラブルが発生した場合、付属のメンテナンスカードを使って電池カバーを取り外すことができます。
 - 3) メンテナンスカードを使用して、電池を交換した場合、①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲ 暗証番号を入力した後、⑩ 電池カバーボタンを1回押してください。こうしないと、電池消耗警告音が消えません。

6 非常時のキーでの解錠

- 万一の場合、リセットキーにより外側から解錠ができます。電池切れや、暗証番号を忘れたときにご使用ください。
- 1) テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。シリンダーにリセットキーを差し込み、右又は左に90度回すと解錠します。
 (この際、ピロピロの受信音も鳴ります)
 - 2) リセットキーは、暗証番号登録用のリセットキーを兼ねていますので、お客様の厳重な管理をお願いします。
- ※万一、リセットキーを紛失された場合、大変危険ですのでシリンダーの交換をお願いします。交換をご希望の方は、お買い上げ販売店又は、当社へご相談ください。
 (但し有料になります)



⑦ ロックアウトコードについて

ロックアウトコードを使用することによって、長期不在時の安全確保及び、暗証番号、操作を不能にすることが出来ます。

1) ロックアウトコードの登録方法

ロックアウトコードは7桁または8桁の番号とします。

- ① テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。シリンダーにリセットキーを差し込んで、右又は左に90度回してください。
(受信音を確認してください。受信音は「ピロ」です。)
※暗証番号登録が終わるまで、リセットキーを戻さないでください。
- ② テンキーの数字を押し、ロックアウトコードを登録してください。
ロックアウトコードは7桁又は8桁を同じ番号を2回入力します。

【テンキー操作手順】

ロックアウトコード (7桁又は8桁) 同じ番号ロックアウトコード (7桁又は8桁)



(例) ロックアウトコードに4.3.7.2.7.4.3を登録する場合



- ③ 正しく登録できると確認ランプが点灯し、ピー音が鳴ります。
 - ④ リセットキーを左に90度回してください。
※これだけではロックアウトは作動しません。次の作動及び解除方法を参照してください。
- ### 2) ロックアウトコードの作動及び解除方法
- 【作動方法】
ロックアウト状態にするには、登録されているロックアウトコードを [②] -1) 解錠操作と同じ要領で入力してください。

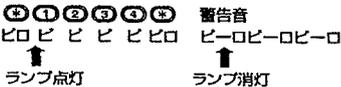
ロックアウトコード4.3.7.2.7.4.3の場合



【解除方法】

- ロックアウト状態を解除するには、もう1度ロックアウトコードを入力してください。
※ロックアウトコードを入力することにより、作動・解除を反復的に繰り返します。
※ロックアウトコードが作動しているときは、現在使用中の暗証番号を入力しても警告音を発生して解錠できません。

(例) 正規暗証番号



⑧ 暗証番号及びロックアウトコードの作動確認

暗証番号、ロックアウトコードを登録(変更)したら、必ず作動確認をしてください。

【確認方法】

- 暗証番号……… [①] の外側からの操作方法(解錠操作)を参照してください。
ロックアウトコード…… [②] のロックアウトコードについて(作動方法)を参照してください。

⑨ 暗証番号の変更について

【変更方法】

第1暗証番号～第2暗証番号、ロックアウトコード共に登録方法と同じ操作手順で、新しい番号を入力することにより変更できます。(新しい暗証番号が古い暗証番号に上書きされます)

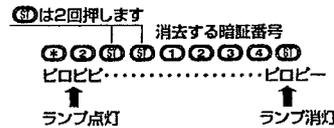
⑩ 暗証番号の消去について

第2暗証番号及びロックアウトコードを消去することができます。

※第1暗証番号は消去できません。(但し、別の暗証番号を再登録すれば前の暗証番号は消去されます)

【消去方法】

- ① テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。シリンダーにリセットキーを差し込んで、右又は左に90度回してください。(受信音ピロ)
※暗証番号登録が終わるまで、リセットキーを戻さないでください。
- ② テンキーにて消去する暗証番号を入力して消去します。
(例1) 第2暗証番号に1.2.3.4が入っている場合。



(例2) ロックアウトコードに1.2.3.4.5.6.7が入っている場合。



- ③ リセットキーを戻して抜いてから、シリンダーカバーを閉じてください。操作終了後、テンキーカバーを降ろして下さい。

暗証番号を消去する場合、何番目の暗証番号にどのような番号が入っているかをあらかじめ確認して下さい。
何が入っているか分からなくなった時は、1度新しい暗証番号を登録してから、消去するようにして下さい。

⑪ 作動しない時

- 1) 下記のことをもう一度お確かめ下さい。
 - ・施・解錠時、デッドボルト(かんぬき)が作動しない場合は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性がありますので、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて施・解錠を行って下さい。
 - ・扉が開まる時、ラッチが引っかかって閉まりきらない状態ではないですか?
 - ・サムターンを回すとき、かたかないですか?

※問題がある場合には原の調整・修理を依頼してください。

 - ・電池は指示通りに正しく入れてありますか。
 - ・暗証番号を登録するごとに、リセットキー操作を行いましたか。
 - ・暗証番号を間違えた場合、[③] から押し直しましたか。
 - ・暗証番号は、正しいですか。(新しい暗証番号を再登録しますと前の番号は消えてしまいます)
 - ・入力ミスをして、30秒間の操作不能状態になっていませんか。
- 2) テンキー操作は正しく行ってください。
 - ① 暗証番号を間違えたときは [③] を押して、最初から押し直してください。(再度 [③] よりスタート)
 - ② 暗証番号を4回連続して間違えたとき(それぞれの暗証番号入力間隔が10秒以上の時)、又 [③] を押してから数字を15桁以上押したとき、数字を押しないうちに [③] を20回以上連続して押した場合には、約30秒間操作不能となります。

⑬ 主な仕様

暗証番号	4桁～8桁の数字 2種類まで登録可能
機能	電池消耗警告機能 いたずら防止機能 オートパワーオフ機能(節電機能) ロックアウト機能 暗証番号複数設定機能 ワンタッチ施錠ボタンス機能 暗証番号式電池交換機能 テンキー内部照明機能
信号動作	シリコンゴム式テンキー
番号セット	LSIメモリー
電源	DC6V(リチウムバック電池CR-P2)
電池寿命	約2年(1日10回操作した場合、当社規定による)
使用条件	温度 -15℃～+60℃ 湿度 70%RH以下
シリンダー	ディンプルタイプピンシリンダー

注) 温泉地等の特殊ガス発生地域での使用、又は浴室等の多湿での使用は避けてください。
使用頻度が少なく、電池の消耗がない場合でも、電池の端子のサビなどで作動しなくなることがありますので2年で電池交換をして下さい。

株式会社 アルファ

■取り扱い問い合わせの連絡先
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-6-8 TEL.045-787-8431 FAX.045-787-8427

⑫ ご使用上の注意

1. 機器の汚れは、乾拭き程度でふき取るようにして下さい。
2. ベンジン、シンナー等は使用しないで下さい。
3. マイコン等の電子部品を使用していますので、強い衝撃を与えたり、散水による水洗いなどはお避け下さい。
4. 電子基板等精密部品が多いので絶対に分解しないで下さい。
5. ご使用前に電池を入れて暗証番号を設定して下さい。
6. 非常の際は、鍵で解錠して下さい。
7. テンキー操作
 - △注意 ① テンキーは必ず指の腹で押して下さい。爪の先、とがった物では押さないで下さい。爪の先で押した場合、テンキーのすき間に挟む可能性があります。又、とがった物で押した場合、正常に機能しない場合があります。
 - △警告 ② テンキー操作はテンキーカバーを完全に上に上げた状態で行って下さい。完全に上がりきっていない状態でテンキーを押すとテンキーとテンキーカバーとの間で指をはさむ可能性があります。
8. レバー操作
 - △注意 レバー操作は何も持たない手で行って下さい。荷物等を持ったまま行うと操作が不安定となり手をはさむ原因となります。
9. リセットキーの操作
 - △警告 ① シリンダーカバーはリセットキーでの操作時以外は開けないで下さい。開けたままの状態では人にぶつかる(特に、扉の外に人がいて、内から開けたとき)可能性があります。
 - △注意 ② リセットキー操作は荷物等を持ったままの手で行わないで下さい。シリンダーカバーの裏面で手をはさむ可能性があります。
10. 電池交換
 - △注意 電池交換時、電池カバーを取り外すとバッテリーが落下しますので、手で受けながら電池カバーを外して下さい。電池消耗警告音が鳴らなくても2年毎に電池交換をして下さい。交換しないでお使い続けると電池の液漏れ、腐食等により、作動不具合の恐れがあります。
11. その他
 - △注意 テンキー操作時以外はテンキーカバーは下げた状態にしておいて下さい。テンキーカバーを上げた状態でカバーに物を引っかけてたり、扉を保持しないで下さい。正常に機能しなくなる場合があります。
お引越時と入居者の退去時は、第2暗証番号以降の変更もお願います。変更しないとお入居者、または第2暗証番号を知っている人に悪用される危険性がありますのでご注意ください。変更方法は取扱説明書の内容を参照して下さい。

錠前の取扱上の注意事項

— 工務店様へ 本書は必ず御施主様へお渡し下さい —

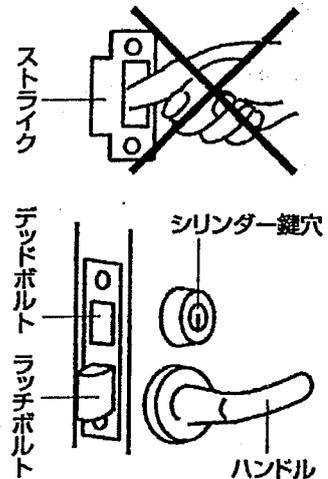
AL5F191

当社製品をお買上げいただきありがとうございました。製品を安全に永くご使用頂くために、この取扱上の注意事項をよくお読み頂き、正しくお取扱い下さい。又、本書はなくさないよう保管して頂きますようお願いいたします。

使用者の傷害防止のために



- ①錠前の受け金具(ストライク)の穴に指を入れないで下さい。指を切る恐れがあります。
- ②錠前のハンドルやノブ、ラッチにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
- ③ハンドルやノブにぶらさがったり、足場にしたり、物を引っ掛けたりしないで下さい。危険なばかりか錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ④錠前は分解しないで下さい。中の部品が飛び出して思わぬ怪我をしたり正しく組み立て直すことが出来なくなることがあります。



盗難悪用防止のために

- ①施錠忘れによる盗難が多くありますので施錠の確認は必ず行って下さい。
- ②鍵には使用場所が分かる表示は付けないようにして下さい。紛失したときに悪用される恐れがあります。
- ③スペアキーは使用時以外は大切に保管しておいて下さい。

錠前の損傷防止のために

- ①錠穴に油や異物を入れないで下さい。鍵の操作が出来なくなります。鍵の操作が渋くなったら鉛筆の粉(黒鉛粉)を錠穴に入れて下さい。油は使用直後は良くてもホコリを吸着してかえって動きを悪くしますので、使用しないで下さい。
- ②デッドボルト(かんぬき)を出したまま扉の開閉をしないで下さい。デッドボルトの突起が体に当たる危険があるばかりでなく受け金具や枠を痛めます。
- ③錠前、受け金具、ハンドルやノブなどの取付ネジに緩みが生じたら、ネジの増し締めをして下さい。
- ④錠前の表面に金属装身具等で傷をつけないよう注意して下さい。傷の部分から変色したり腐食する場合があります。
- ⑤錠前は時々掃除をして下さい。(やわらかい布で空拭きして下さい)。錠前の表面に汚れ、ホコリなどが付着したまま放置しますと変色・腐食します。その際は、酸などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また錠前に直接水をかけないで下さい。
- ⑥複製キーをご使用の際は、キー加工時のバリ、または加工精度いかんによってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

製造元

株式会社 **アルファ**

■販売部

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-6-8 TEL.045-787-8431 FAX.045-787-8427

AL03J03

非常キー作成の注意

このedLOCKにお使いの非常キーは、当社メーカーで追加キーを承りますので、下記までお問い合わせ下さい。

この際、保証書を当社に返却済の場合は、お名前・現場名等で確認してからお作りします。

保証書がない場合は、販売店に確認の上、保証書の記入と返却を行ってからお作りする事になります。

納期：3週間

問い合わせ窓口 (株)アルファ 販売部 宛

TEL:045-787-8431

FAX:045-787-8427